

令和4年度長崎県高等学校総合体育大会・新人体育大会の開催時における

新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針

長崎県高等学校体育連盟

令和4年5月11日現在（抜粋）

I 基本的な考え方

【新型コロナウイルス感染拡大防止について】

- 1 三つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）を回避。
- 2 身体的距離の確保。
- 3 手洗いの徹底。
- 4 マスクの着用（ただし、熱中症や競技特性に応じた対応に留意する）。
- 5 屋内においては定期的な換気。

II 大会に出場(参加)できない者

- 1 感染者及び濃厚接触者(同一世帯内)として、行動制限が指示されている者
- 2 出席停止の措置等、行動制限が指示されている者
- 3 2の該当者のうち、医療機関等で検査を受検したが、その結果が判明していない者
- 4 競技開始日の当日、発熱(37.5℃以上)がみられる者

III 感染拡大防止策の概要

1 全般的な事項

(4) 競技開始日の7日前以降前日までの期間において、発熱(37.5℃以上)、咳嗽、全身倦怠感などを訴える発症者が出た場合は、必ず医師の診断をもとに当該選手の出場に対して慎重に学校で判断すること。

2 大会中の具体的な感染防止対策

- (1) 会場において、手洗いや咳エチケット(マスク着用の推奨)などの基本的な感染症対策の徹底。
- (2) 適宜手洗いや消毒を行う。
- (3) 主に参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので拭き取りを定期的に行う。
- (4) 密閉空間を避けるため、定期的に会場内に外気を入れる換気を行う。
- (5) 密集場所を避けるため、人が集まる観覧席、控え所等では1メートル程度の距離をあける。更衣室等の利用に当たっては、短時間の利用とし、一斉に利用しない。
- (6) 密接場면을避けるため、握手やハイタッチ、近距離での会話や発声はしないとともに応援は、拍手のみで行う。
- (7) 競技中の水分補給に関しては、チーム共用を避け、個人のものを使用する。
- (8) 集団での飲食は極力避ける。飲食をする場合には、黙食を徹底する。
- (9) 移動・飲食・入浴等の場面の感染防止対策を徹底し、可能な限り、普段一緒に活動している者以外との接触を避ける。宿舎においても、原則マスク着用を徹底し、定期的な換気を行う。

3 大会期間中に感染者及び感染の疑いがある者が出た場合の対応

- (1) 当日、急に症状が出た場合は、保護者及び各学校の管理職に連絡し帰宅させる。
- (2) 体調不良の選手の健康状況については、引率者から長崎県専門委員長 馬場に報告する。
- (3) 引率者は、選手等の健康観察を徹底する。
- (4) 大会に参加した者の中に感染者が出た場合は、大会関係者に連絡をとり、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡がとれる体制を確保しておくこと。

4 その他

- (1) 応援については、**実施本部の指示に従うこと。**
- (2) 感染状況によっては競技時間の縮小、運営方法の変更もあり得る。
- (3) 中止となった場合、上位大会の出場校等については、各県専門委員長と協議し、決定する。